

INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel.03(3349)8088 (広報直通)

2014年6月26日

ミサワホームグループ社員

第56次日本南極地域観測隊に参加

- 越冬隊に1名が選任、参加隊員数は延べ16名に
- 観測棟や居住棟などの建物のメンテナンスを実施

ミサワホームグループの社員である浅野智一が、第56次日本南極地域観測隊員に選任されました。7月から大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立極地研究所（以下、極地研究所）の所員として活動し、11月に昭和基地に向けて出発します。今回の選任により当社グループからの日本南極地域観測隊への参加隊員数は延べ16名、第50次から7期連続となります。

南極地域観測は、南極条約に基づき、国際協力のもと国が実施する事業の一つです。1957年以来、半世紀以上にわたって実施され、超高層物理学、気象学、雪氷学、生物学など広範囲の分野で研究活動が続けられています。観測隊は、夏隊と越冬隊に分かれ、研究観測や定常観測などを担当する観測系の隊員と基地の設備や生活の維持を担当する設営系の隊員で構成されています。限られた人数で観測から日常生活までを分担するため、隊員はいずれも各分野の専門家であることが求められます。

このたび当社グループから選任された浅野は、初めての参加となり、設営系の越冬隊員として、昨年完成した自然エネルギー棟をはじめ、観測棟や居住棟などの建物のメンテナンスを実施する予定です。

同観測隊は11月下旬に日本を出発し、オーストラリアのフリーマントルで砕氷艦「しらせ」に乗艦後、昭和基地に向かいます。越冬隊員の浅野は現在活動中の第55次越冬隊と業務を交代して活動し、2016年春に帰国予定です。現在当社グループからは、坂下大輔が第55次越冬隊員として参加しているので、12月中旬には当社グループからの出向社員2名が昭和基地にて、共同で活動することになります。

ミサワホームは今後も、専門技術を有する社員の派遣などを通じて、南極の観測活動に協力していきます。また、今回観測隊員に選ばれた浅野には当社グループの代表として、また南極地域観測におけるナショナルチームの一員としての誇りを持って無事に任務を遂行してくれることを期待しています。

■ 南極とミサワホーム

ミサワホームは、1968年の「第10居住棟」以来、日本南極地域観測隊の活動や生活を支える建物を受注し、その実績は、昨年完成した「自然エネルギー棟」を含め累計35棟、延床面積約5,500㎡になります。建物に採用されている木質接着複合パネルは、徹底した品質管理体制の下、外装、断熱材、内装があらかじめ艱装され、南極昭和基地での夏場の限られた建設期間で、建築経験のない隊員でも短工期で施工でき、厳しい南極の気候に耐え続ける性能が特長です。

建物の受注に加え、南極の観測活動に貢献すべく、専門技術を有する社員が極地研究所へ出向し、設営系隊員として協力しています。現在、第55次越冬隊員として活動中の坂下は第51次と第52次夏隊にも参加しており、その他、第17次夏隊に西島弘雄、第33次夏隊に南雲正輝、第38次越冬隊に工藤久男、第39次越冬隊に小河宏之、第51次越冬隊に秋元茂、第52次越冬隊に渡邊慶太郎、第47次と第50次越冬隊及び第52次と第53次夏隊に井熊英治、第53次越冬隊員に堀川秀昭、第54次越冬隊員に中山宣彦がそれぞれ設営系隊員に選任されて参加しています。昭和基地のシンボリック建物となっている「管理棟」や「第1・第2居住棟」、太陽光発電や風力発電の制御室、蓄電池室などを設けた南極最大級の大型建築物「自然エネルギー棟」などは、当社グループから参加した隊員が中心となり、専門分野の異なる隊員同士が協力して建設しました。

建物受注や隊員派遣以外の分野においても、南極や南極地域観測隊の活動をより多くの方々にお知らせし、身近に感じてもらうことを目的としたインターネットサイト「南極の歩き方」を自社ホームページ内に開設。観測活動の内容をはじめ、南極の自然現象や未踏の地を切り開いた南極探検家など、南極に関する幅広い情報を紹介しています。

また、全国の学校生活協同組合や教育関連団体と連携し、極地研究所の協力を得て、日本南極地域観測隊に参加した社員らが講師となり、教育支援プログラムとして、小学校や中学校を中心に授業を実施する「南極クラス」を2011年から開催しています。生徒には、遙か遠くの南極の世界を身近に感じてもらうとともに、将来の夢や希望を持つこと、お互いに支えあいミッションを達成していくチームワークの大切さなどを伝えています。昨年度までに、延べ296校で34,000人以上の生徒を対象に開催しており、今年度も全国で実施中です。

他にも、「国立極地研究所南極・北極科学館」や「名古屋市科学館」において、南極昭和基地の居住棟のカットモデルを出展協力するなど、南極の観測活動の普及・啓発に協力しています。

■ 隊員プロフィール

○ 浅野 智一（あさの ともかず）

1993年に千葉ミサワ建設株式会社（現 MH 建設株式会社）に入社。2011年よりミサワホーム東関東株式会社に出向し、工事主任・現場管理者として住宅の施工管理を担当。

以 上

この件に関するお問い合わせ先

ミサワホーム(株) 経営企画部 広報・IR課 武田路和 村田祥生

TEL : 03-3349-8088 / FAX : 03-5381-7838

MAIL : Hiroo.Murata@home.misawa.co.jp